

要望書

令和7年12月18日

三遠南信地域経済開発協議会

三遠南信自動車道早期開通期成同盟会

三遠南信自動車道早期開通期成同盟会要望について

三遠南信地域は、東三河(愛知県)・遠州(静岡県)・南信州(長野県)の県境にまたがる地域で、輸送用機器、楽器、精密機器など世界的にも高度な技術・産業が集積し、大きなポテンシャルを有しています。また、将来に向けてさらに地域の活力を高めるため、産学官連携を通して、「次世代輸送用機器産業」「航空宇宙産業」「健康医療産業」「新農業」の4分野など新たな産業集積の形成を果たすべく、先駆的な地域連携に取り組んでいます。

こうした地域産業のイノベーションを力強い経済発展へ結び付けていくとともに、住みやすく子育てしやすい環境を整えていくためには、地域内の連携強化に加えて、地域外からの企業、人材、技術、情報、資本等の誘導が必要であり、併せてこれを支える道路や港湾、鉄道、工業団地の整備等の産業活動の基盤づくりが不可欠です。また、南海トラフ巨大地震の発生や激甚化・頻発化する風水害など未曾有の自然災害が危惧される中、人命に直結する第三次救急医療施設までの搬送路や災害時における緊急輸送路の確保は、国土強靱化の観点からも、正に急務であるといえます。

その三遠南信地域の生命線とも言える三遠南信自動車道は、浜松湖西豊橋道路や、東京・名古屋間で開業が予定されているリニア中央新幹線の長野県駅(仮称)と一体となり、東海道新幹線とリニア中央新幹線を結ぶ切れ目のない交通ネットワークを形成する重要な南北軸として大いに期待されており、太平洋側と日本海側を結ぶ基軸をなす道路として、ダイナミックな人や物の流れを生み出すこと、また、日本の中心に位置する三河港との直結により、新たな世界の入口である港の有効利用につながることから、地域経済発展のために必要不可欠な社会基盤です。

加えて、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも、極めて重要な役割を果たすものとして期待されており、中山間地域では、豪雨災害による通行止めが多発する中でも、三遠南信自動車道が迂回路として機能し、「命の道」として災害時に効果を発揮しています。

こうした背景の下、佐久間道路・三遠道路の東栄ICから鳳来峡IC間では、今年度中の開通に向けて工事が推進されるとともに、静岡・長野県境の難所である青崩峠道路では、本年3月に青崩峠トンネル(仮称)の工事完成式が開催されるなど、三遠南信自動車道の整備を着実に推進いただいており、地域としては全線開通へ寄せる期待が一段と高まっているところです。

三遠南信地域の53商工会議所・商工会並びに11農業協同組合で構成する本同盟会といたしましては、一日も早く全線がネットワーク化され、当地域が一つに繋がるよう「三遠南信自動車道」の早期開通に向けた整備促進のための予算措置が講じられるよう、特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

記

1 三遠南信自動車道の整備促進について

- (1) 経済の好循環を図り産業面・観光面等のストック効果を高め、更にリニア中央新幹線の整備効果を広く三遠南信地域に波及させるためにも、事業中の飯喬道路、青崩峠道路、水窪佐久間道路、佐久間道路・三遠道路について、より一層事業を促進し、早期全線開通を図ること。

また、東栄 IC から鳳来峡 IC 間の令和7年度の1日も早い開通となるよう事業進捗を図るとともに、飯喬道路、青崩峠道路については、早期に開通見通しを示すこと。

- (2) 三遠南信自動車道の現道改良区間である一般国道152号や東栄 IC へのアクセス道路である一般国道473号月バイパス等の整備を支援すること。また、広域道路ネットワークの強化に資する浜松湖西豊橋道路の早期事業化を図り、早期完成に向けては、財源の確保が必要であることから、有料道路制度の導入を図ること。

2 道路関係予算の確保について

- (1) 厳しい国際競争の中、我が国の経済成長と国際競争力を一層強化するため、投資拡大や生産性向上につながる高規格道路の未整備区間の解消など、幹線道路ネットワークの機能強化を図ること。

- (2) 国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算については、予算編成過程で人件費や資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、頻発する災害も踏まえ、通常道路予算とは別枠で必要な予算を満額確保すること。

- (3) 地方創生を実現し、日本経済の活力を取り戻すため、資材価格などの上昇に対応する中でも、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、令和8年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。

令和7年12月18日

三遠南信地域経済開発協議会

三遠南信自動車道早期開通期成同盟会

会 長 齊藤 薫

副会長 神野 吾郎

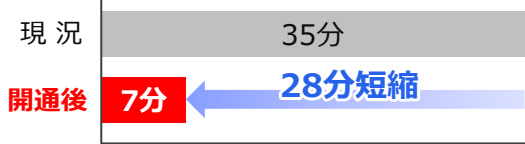
副会長 原 勉

三遠南信自動車道のストック効果 ～地域交流や医療・防災を支援～

広域交流・連携の促進

県境を越えた地域交流・経済活動の拡大・観光交流の促進に期待

長野-静岡県境区間の所要時間



峠の国盗り綱引き合戦
青崩峠トンネル（仮称）
工事完成式における
記念イベント(R7.3.2)



※(〇〇IC)の名称は仮称

凡 例

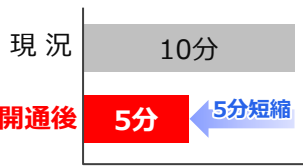
- 開通済
- 事業中 (国交省)
- 事業中 (浜松市)
- 事業中 (長野県)

地域医療サービスの向上

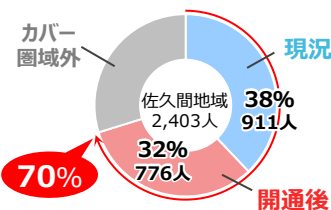
佐久間地域 から第三次救急医療施設への
救急搬送時間が短縮

搬送時の安全性向上や患者への負担軽減も期待

東栄IC～鳳来峡IC間の
救急搬送時間



第三次救急医療機関からの
60分カバー圏域内の人口



現況：延長8.6km, 50km/h
※R3センサ旅行速度の平均値を四捨五入
開通後：延長7.1km, 80km/h

R5.10.6事業評価監視委員会資料に
住民基本台帳による人口 (R7.8) を反映

災害時の「命の道」

国道152号が通行止めとなった際に
迂回路として機能を発揮

被災年月	被災箇所	通行止め日数
H30.3	龍山町瀬尻	223日
R2.7	龍山町大嶺	173日
R5.6	龍山町大嶺	89日

災害による国道
通行止め日数
計485日

※龍山地域, H30以降

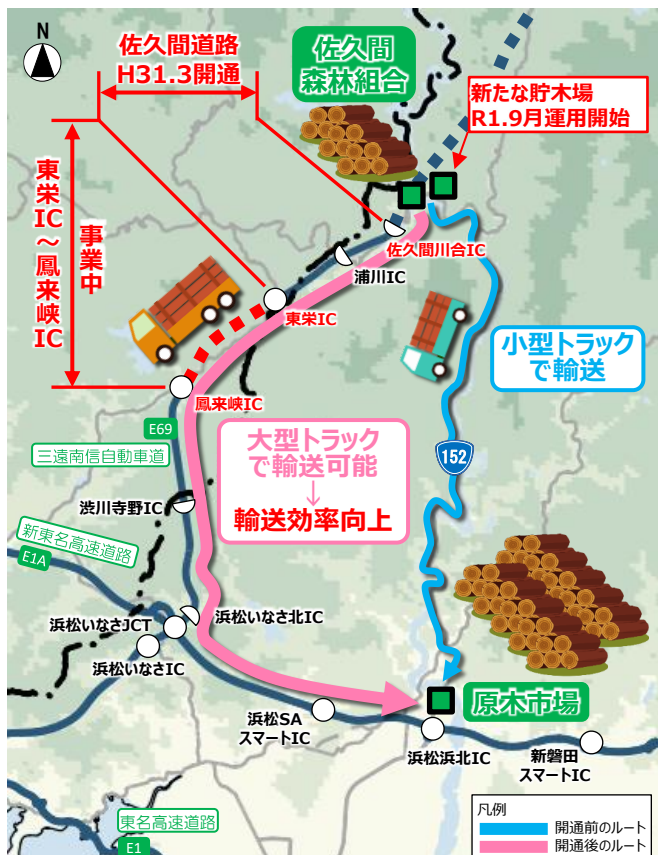


三遠南信自動車道のストック効果～浜松市天竜材の輸送効率化～

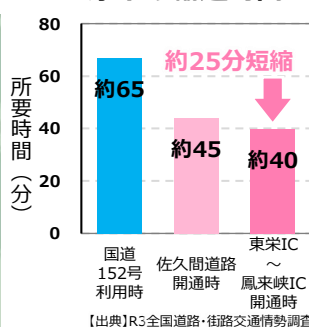
- 浜松市では、木造住宅の建材として需要が高い“天竜材”の販路拡大に取り組んでおり、コロナ禍に一時的に落ち込むも近年では生産量は増加傾向
- 佐久間道路の開通および東栄IC～鳳来峡ICの整備、新たな貯木場の活用により輸送時間の短縮、大量輸送など“天竜材”の輸送効率化を支援



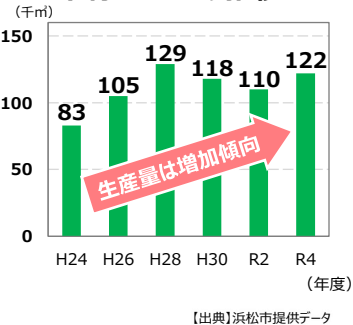
■ 佐久間森林組合から市場への原木の輸送ルート



原木の輸送時間



木材生産量の推移



■ 三遠南信道の活用による輸送効率化イメージ

